

差押債権目録の書き方

差押債権目録は、第三債務者が差し押さえられた債権を識別することができる程度、債権を特定して記載する必要がある。債権の特定は、事案に応じて、①差押債権の種類、②発生原因、③発生年月日、④弁済期、⑤給付内容、⑥債権の金額等の全部又は一部を表示して特定する必要がある。